

普及活動情勢報告（令和4年6月分）

中央西農業振興センター農業改良普及課

ニラの初収穫に向けて篤農家のほ場と作業場を視察！ ～（公財）いの町農業公社の収穫・出荷に関する研修を実施～



6月16日、（公財）いの町農業公社の若手研修指導者を対象に、ニラの収穫および出荷方法を指導するため、篤農家のほ場と作業場およびJA高知県コスモス管内のそぐりセンターを視察しました。

篤農家はほ場と作業場では収穫適期の目安や作業工程について、そぐりセンターでは出荷の際の注意点等を研修し、農業改良普及課からは収穫の作業日程について指導しました。

若手研修指導者からは収穫する時間帯や、篤農家の雇用形態、出荷基準等様々な質問があり、有意義な視察研修になりました。

農業改良普及課は、今後もニラ栽培技術の習得に向け支援していきます。

ショウガ栽培農地の健全化に向けて ～JA高知県土佐市生姜部会が栽培講習会を開催～



6月21日、JA高知県土佐市生姜部会が栽培講習会を開催し、生産者43人が参加しました。農業改良普及課は、土佐市ショウガスマート農業協議会の取り組みと土壌還元処理の注意点について説明しました。

生産者からは「水が多量に必要なことが分かった」、「還元処理資材の量を検討して欲しい」との声が聞かれるなど、土壌病害防除対策の徹底への意識を高めることができました。

農業改良普及課は、今後もJA等関係機関と連携して、農地の健全化による生産安定に向けて支援します。

イタドリの新たな加工品開発に向けて ～イタドリ加工品試食会の開催～



5月30日、明るい柳野を創る会の女性有志等10人が関係機関2人と連携し、ふれあいの里柳野で既存のイタドリ商品や試作加工品の試食会を開催しました。

参加者からは、「歯ごたえはあるが、味が薄い。思ったより値段が高い。」「これなら自分たちでも加工できそう。」などの意見が出されました。

今年度は加工部会の組織固めと、新たなイタドリ加工品のレシピ案作成のため、視察や試作検討を重ねていくこととなりました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携しながら、今年度中の新たなイタドリ加工品レシピ案作成に向けて支援していきます。

食品衛生法の改正について勉強しました ～吾北地区農漁村グループ研究会が勉強会を開催～



5月26日、吾北地区農漁村女性グループ研究会が吾北中央公民館で勉強会を開催し、13人が参加しました。

農業改良普及課からは、食品衛生法の改正によるHACCPに沿った衛生管理の制度化や、営業許可制度の見直し・営業届出制度の創設等について、資料を使って説明しました。

参加者からは、「昨年、聞いただけではわからなかったことも、理解が深まった」と声がありました。

農業改良普及課は、今後も研究会の自主的な活動を支援していきます。